

日時	担当	授業タイトル	サブ・タイトル	キーワード	準備学習(予習・復習等)	到達目標	注意点	授業形式
2/2 金 1限	解剖学・生体構造科学講座 工藤 宏幸	骨学1: 骨学概論①	人体の形と骨格(骨学実習序論)	骨格、体幹、頭蓋、脊柱、上肢、下肢、頭部、胸部、腹部、体腔	・資料集を一読しておくこと。 ・指定教科書の骨格関連ページをよく学習すること。	・骨格を基準として人体を区分することができる。 ・画像診断に応用する基本的知識を習得できる。	骨学実習オリエンテーションを兼ねるので、全員出席すること。	講義
2/2 金 2限								骨学1: 骨学概論②
2/2 金 5限	解剖学・生体構造科学講座 全教員	骨学実習1 体幹	全身骨格概観、脊柱、胸郭	体幹、体肢 椎骨、肋骨、胸骨、環軸関節、椎間関節、肋椎関節	指定実習書の332～337ページを事前に熟読しておくこと。	・全身を構成する骨格を概観できる。 ・体幹の画像診断に応用する基本的知識が習得できる。	9号館2階生物系実習室に集合。	実習
2/2 金 6限								
2/2 水 7限								
2/2 水 8限								
2/5 月 5限	解剖学・生体構造科学講座 全教員	骨学実習2 上肢	上肢帯、自由上肢	肩甲骨、鎖骨、上腕骨、尺骨、橈骨、手の骨、肩関節、肘関節、手根の関節	指定実習書の339～340ページを事前に熟読しておくこと。	・上肢を構成する骨の形態的特徴を列挙できる。 ・上肢運動器疾患に応用する基本的知識が習得できる。		実習
2/5 月 6限								
2/5 月 7限								
2/5 月 8限								
2/7 水 5限	解剖学・生体構造科学講座 全教員	骨学実習3 下肢	骨盤、下肢帯、自由下肢	仙骨、尾骨、寛骨、大腿骨、脛骨、腓骨、足の骨、股関節、膝関節、足根の関節	指定実習書の341～344ページを事前に熟読しておくこと。	・下肢を構成する骨の形態的特徴を列挙できる。 ・下肢運動器疾患に応用する基本的知識が習得できる。		実習
2/7 水 6限								
2/7 水 7限								
2/7 水 8限								

日時	担当	授業タイトル	サブ・タイトル	キーワード	準備学習(予習・復習等)	到達目標	注意点	授業形式
2/9 金 5限	解剖学・生体構造科学講座 全教員	骨学実習4 頭蓋	頭蓋の区分、頭蓋骨	頭蓋底、頭蓋冠、頭蓋腔、眼窩、鼻腔、顎関節、縫合、泉門	指定実習書の345～349ページを事前に熟読しておくこと。	・頭蓋の形態的特徴を列举できる。 ・頭部疾患に応用する基本的知識が習得できる。		実習
2/9 金 6限								
2/9 金 7限								
2/9 金 8限								
2/26 月		基礎医学入門定期試験 骨学定期試験						
3/2 金		骨学定期試験の再試験						